

第2号様式（第6条関係）

文化財市民レスキュー体制用器材使用記録書

レスキュー体制名					
年月日	目的	使用器材	使用数	記録者	使用結果
・	・				
・	・				
・	・				
・	・				
・	・				
・	・				
・	・				
・	・				
・	・				
・	・				
・	・				
・	・				
・	・				
・	・				
・	・				
・	・				
・	・				
・	・				
・	・				
特 記 事 項					

備考 消防職員及び消防団員が記録者になる場合は、所属等を明記すること。

第3号様式（第8条関係）

文化財市民レスキュー体制用器材点検結果報告書

レスキュー体制名			
配 備 場 所			
点 検 年 月 日	年 月 日		
点 検 担 当 者			
レスキュー器材名	点 検 項 目	異状の有無	備 考（異状の内容等）
	数量・外観・機能	有・無	
特 記 事 項			

- 備考1 異状の有無については、該当するものを○で囲むこと。
 2 レスキュー器材に異状がある場合、特記事項の欄にその経過等を記入すること。

第5号様式（第10条関係）

文化財市民レスキュー体制用器材一覧表

レスキュー体制名			配備年度
レスキュー器材名	数量	備考	

